

嗜好調査結果報告(2025年11月実施)

2026年1月

施設長

今回も嗜好調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。
この結果をもとに、献立・調理面をはじめ、盛り付けにも留意して改善を図り、
食事サービスの向上に繋げ、皆様に満足していただけるように努めて参ります。

[改善検討内容]

1. 全体を通して

特養、ケアハウスで前回と比較して、「満足」という回答が増加しました。今後もご意見を参考に食事内容や提供方法の検討を行います。

2. 食事の量について

特養で前回と比較して、「主食が多い」と回答された方が増加しています。個人に合わせた提供量の検討を行い、適正量の提供に努めていきます。

3. 温度について

デイサービスで、「ぬるい」という意見が減少しています。各部署、汁物、おかずは必要に応じて温め直しを行い、デザート類は冷たい状態で提供し、適温で美味しく召し上がっていただけるよう努めていきます。

4. 硬さについて

特養とケアハウスで硬いものが「ある」と回答された方が減少しています。引き続き、加熱時間や温度の調整を行い、一人ひとりの咀嚼力が異なることから、個人に合わせて各部署でのカット等を行い安全面にも配慮した食事の提供に努めていきます。

5. 味付けについて

味付けの濃いものや薄いものが「ない」という回答が多く見られています。毎食検食で評価を行い、必要に応じて武田病院グループの献立会議や調理師会議で検討を行っています。今後も改善に繋がれるよう努めていきます。

6. 盛付について

盛り付けが「悪い」との回答の部署はありませんでした。今後も丁寧な盛付を再度徹底し、カットする際にも乱雑にならないよう丁寧な取扱に努めていきます。

7. 食器について

食器が「きれい」との回答がデイサービスとケアハウスで増加し、特養とショートでは低下しました。見た目にも気持ちよく食べていただけるよう、今後ともできるだけ配慮していきます。なお、劣化した食器については、必要に応じて買い換えています。

8. 食事への期待度

期待度はショートステイでは「楽しみ」との意見が増加しました。各部署ごとでレクリエーションや行事食の提供等を行い、日々の生活に楽しみを感じてもらえるよう努めていきます。日々の献立や配膳方法、食事中の雰囲気など楽しく感じていただける工夫を全職員が心がけていきます。

9. その他自由記載意見に対して

たくさんの労いや感謝のお言葉をいただきありがとうございました。今後も献立の見直し等改善を図り、毎日の食事が皆様の生活の楽しみとなるよう努めていきます。